

東洋大学校友会「埼玉県支部」は、昭和4(1929)年9月に創立致しました。支部会員の増大に伴う支部分割を校友会代議員会に諮り、承認を得るとともに、平成16(2004)年5月23日の「埼玉県支部総会」における東西二支部分割審議の結果、「埼玉県東部」と「埼玉県西部」二支部の設立が承認されました。埼玉県東部支部は、同日に「支部設立総会」を開催し、「埼玉県東部支部規約」の承認を以ってスタート致しました(埼玉県東部支部の初代支部長に朝川仁氏を承認)。^{*1}

令和5(2023)年は、埼玉県東西二支部が創立二〇年を迎えました(創立二〇年の年度)。この節目の年に支部では、以下のように「支部総会」と東西両支部合同による「創立二〇周年記念式典」「祝賀

『埼玉県東部支部 創立二〇周年記念』『支部総会』『記念式典』『記念講演』『祝賀会』が開催されました!

東洋大学校友会埼玉県東部支部会報「リーフレット版」

彩の国さいたま 第18号

作成/2023年7月31日 (一社)東洋大学校友会 埼玉県東部支部 広報部

創立20周年 特別記念号

第二弾

この「彩の国さいたま」(リーフレット電子版)は、校友会埼玉支部の最新の活動状況、案内、会員の動向などの情支委会員の皆様に年数回でお届けするものです。内容は、支部役員および皆様から頂戴した情報をとめています。ネット版は、画像電版してあります。友会HPの支部ブログを基本に、部の中へ登録も配信します。奮み頂きたく存じます。支部広報担当(副支部長 黒井 登起雄)



写真-1 令和5年度支部総会・創立20周年記念祝賀会の会告(東西支部合同開催、支部ブログ掲載 2023.5.10)

支部総会は、午後1時から表1-1に示

【支部総会】

*1 創立20周年特別記念号「彩の国さいたま」(リーフレット電子版)第17号「埼玉県東部支部創立20年の歩み」、23年5月19日支部ブログ掲載、5月27日差替え・再掲載

- 祝賀会(懇親会) (午後4時20分)
- 開会行事(午後2時15分)
- 記念講演(午後3時00分)
- 講師 学長 矢口 悦子先生
- 演題「東洋大学の今」社会教育に取組んだ学祖井上円了先生の精神を受け継いで
- 支部総会(午後1時)
- (2)創立二〇周年記念式典
- ◇日時:令和5年7月1日(土)
- ◇会場:東洋大学白山キャンパス スカイホール(2号館16階)

表-1 令和5年度支部総会の「総会次第」

司 会	理 事 (事務局長)	名 雲 啓二 (昭和51年法律)
◎開会の辞	副支部長	小菅 喜美子 (昭和49年社会)
◎支部長挨拶	支 部 長	中里 繁夫 (昭和50年土木)
◎来賓紹介・挨拶; 東洋大学顧問・城西・城南・城東・埼玉西部・浦水会		小沢健一(校友会副会長、昭和58年院博経済)
◎議 案		
第1号議案 令和4年度会務報告	副支部長	沼口 伊一 (昭和49年経営法)
第2号議案 令和4年度決算報告	副支部長 (会計担当)	橋北 克子 ² (昭和55年商学)
監査報告	監 事	関 日出雄 (昭和45年国文)
第3号議案 令和5年度事業計画(案)	副支部長	沼口 伊一
第4号議案 令和5年度予算(案)	副支部長	橋北 克子 ²
◎その他 役員紹介	理 事 (事業部長)	渡部 俊彦 (昭和40年経営)
◎閉会の辞	副支部長	黒井 登起雄 (昭和46年院修土木)

表-2 (第3号議案) 令和5年度 事業計画 (総会において承認)

埼玉県東部支部規約に定める目的達成のため次の事業を行う。	
一.	支部組織の拡充と地区活動の活性化 1) 支部運営の組織体制を拡充整備する。 2) 地区を対象にした「会費納入促進」を実施。
二.	会員相互の連絡と親睦 1) 「校友の集い」「女性連絡会」「ゴルフ大会」「ホームカミングデー」「ボウリング大会」等を通じて親睦を図る。 2) 女性会員の組織化を重点的に推進するために「女性の集い」を開催する。
三.	広報活動 1) 支部の現状と会員の相互理解を得るために支部会報を発行する。 2) 支部運営の円滑化とリアルタイムの情報伝達としての支部ブログの充実を図る。
四.	母校及び学生の課外活動に対する協力と支援 母校行事への協力、学生クラブの支援、学生の就職活動の支援等を図る。
五.	浦水会との連携を図る 支部活性化の一環として浦水会県支部との密なる連携を図る。
六.	近隣支部との連携を図る。 埼玉県西部支部をはじめ、関東地区近隣支部等との交流を図る。
七.	交流会本部が開催する各種事業に協力する。

す「総会次第」に従って名雲事務局長の司会で、小菅副支部長の開会の辞、物故者に対する黙祷、大学歌斉唱と続き、中里繁夫支部長(昭和50年土木)の挨拶および小沢健一校友会副会長(昭和56年院博経済)の来賓挨拶の後に、議長に緑川輝彦副支部長(昭和42年経済)を選出して、議案審議(表1参照)が行われました(議事録署名者:沼口伊一氏(昭和49年経営法)と柴崎重雄氏(昭和49年商学)を選出)。令和5年度の支部総会参加者は、支部総会後の(2)創立20周年記念式典・記念講演、祝賀会(懇親会)もあり、36名でした。議案は、第1号から第4号までの令和4年度の報

告および令和5年度案(表1-1、表2参照、第3号議案など)を賛成多数で順次承認し、新年度の支部活動をスタートさせることができました(第1号、第2号、第4号議案などの重要議案は令和6年発行予定の支部会報「彩の国さいたま」第20号で報告いたします)。なお、近隣各支部の御来賓は、東洋大学顧問兼城西支部(井上進氏)はじめ、城西、城南、城北、城東、埼玉西部の各支部からの6名をご招待することができ、新型コロナウイルス感染拡大、規制解除後の校友会近隣支部のご招待者は、最も多くなりました(令和2年の支部総会以来のことです)。支部総会は

30分ほどの時間で審議を終了、黒井登起雄副支部長の閉会の辞の後に、参加者の集合記念写真(写真1・2参照)を順次撮影した後に「(2)創立20周年記念式典・記念講演・祝賀会」が(スカイホールにおいて)開催されました。

*2 所用により、当日に司会者の名義で「事務局長が代理報告。」

【第一部 創立二〇周年記念式典】
 校友会埼玉東部(中里繁夫支部長)と、埼玉県西部(岡部奈緒美支部長)両支部合同による創立20周年記念式典の第一部は、岡部和雄地区役員(西部支部、昭和57年経済)の司会進行のもと、以下の式次第で実施されました(写真1・3参照)。なお、参加者は、御来賓、ご招待者、東西支部会員の



写真-2 令和5年度支部総会参加者および御来賓者の集合写真



写真-3 「支部創立20周年記念式典」の参加者および御来賓者の集合記念写真(2023.7.1)

参加者の皆様を合わせて80名程でした。

- 黙祷
- 開会の辞…緑川輝彦副支部長
(東部支部、昭和42年経済)
- 大学歌斉唱
(主催者)…岡部奈緒美支部長
(西部支部、昭和57年経済)
- 挨拶(主催者)…岡部奈緒美支部長
(西部支部、昭和57年経済)
- 来賓祝辞…
油井貫行氏(東洋大学常務理事)
神田雄一氏(東洋大学校友会会長)
金沢篤史氏(東洋大学浦水会会長)
- 来賓紹介…渡部俊彦理事
(東部支部、昭和40年経営)

- 二〇年の歩み…
中村義次副支部長
(西部支部、昭和48年2部法律)
- 黒井登起雄副支部長
(東部支部、昭和46年院修土木)
- 閉会の辞…横山清副支部長
(西部支部、昭和58年哲学)
- 東部支部の「二〇年の歩み」は、「支部創立二〇年の歩み」*1、「支部創立二〇年の歩み」(写真で綴る)*3および支部創立二〇周年特別記念号(表紙EED提供)*3の紹介を行うとともに、支部ブログ活用による校友会支部の活動情報(お知らせと報告)の発信の重要性を披露した(黒井登起雄副支部長)。とくに、「支部内におけ

《「卒業後の体験」に関する投稿依頼》 (広報担当 黒井登起雄)
 校友会埼玉東部支部では、2020年8月から「彩の国さいたま」(リーフレット電子版)を校友会HPの支部ブログに掲載し、支部会員の皆様に提供しています。既に、創刊して第17号を掲載しました。会員の皆様をお願いします。是非、「卒業後の体験」に関する随筆を執筆、寄稿して頂きたいのです。原稿は、600、1200、1800、2400、3000の字数の何れでも結構です。投稿に際しては、執筆者の顔写真の提供と、原稿に関連した図および写真の借用をお願いします。
 令和5(2023)年7月1日

図-1 「彩の国さいたま」(リーフレット電子版)への投稿依頼(お願い)
 問合せと投稿のEメールアドレス: saita_east@yahoo.co.jp (支部専用; 黒井登起雄)

《支部活動情報のIT化と会員への情報の継続性確保》

校友会埼玉東部支部は、支部活動情報(企画のお知らせおよび報告)等の情報を個人との繋がりによる伝達(はがき、電話等)の他に、校友会HPの支部ブログを活用したIT化を積極的に取り上げて参りました。「彩の国さいたま」(リーフレット電子版)を令和2(2020)年に創刊して、この電子版を支部ブログに掲載し、リアルタイムの伝達(即時性と即応性の実現、情報伝達の迅速化)を推し進めた結果、支部ブログの伝達数は、令和2(2020)年からの3年間で50件を超えました(2023年6月現在)。また、IT活用がスマートフォン、iPhoneに限られる状況ですが、PC、タブレット(PDF読取り可能)への広がりが見られるようになれば、支部の情報伝達の迅速化が格段に進展するものと考えています*2。

支部活動の校友会HPへの支部ブログ掲載は、「支部活動情報の記録・長期保存」と「全会員の共有(周知)」に繋がり、5年、10年後の会員への「情報伝達の継続性確保」の実現にも繋がっています。支部では、より多くの支部会員の皆様のIT化への取組みをお待ちしていますとともに、各会員を取り巻く情報のリーフレット電子版への投稿もお待ちしております(同時に、校友会費の納入と、メルマガ登録の推進へのご協力もお願い致します)。

*2 支部会報「彩の国さいたま」第18号、PP.2、「(一社)校友会の変革『ITを活用した情報交換と共有』、令和4(2022)年5月発刊
 文責; 支部広報担当 黒井登起雄(昭和46年院修土木)

氏による講師の略歴紹介ののちに、パワーポイントによる約60分間のお話となりました。講演内容は、「I自己紹介」「II井上円了先生の生涯と社会教育への取組み」「III東洋大学の今…井上円了先生の精神を引き継いで」「IV未来に向けて歩む東洋大学」の4つのセッションで、「自己紹介」(図1・2参照)に始まり、I〜IVの各セッションを丁寧に、わかり易く解説して頂きました。II井上円了先生の生涯と社会教育の取組みについては、円了博士の「諸学の基礎は哲学なり」の教え、「心理を探索する教え(真実を探索する精神)」「自分で考え、判断する教え」などの教育理念に止まらず、円了博士の「社会教育の取組み」に焦点を当てた「民衆教育のための全国巡回講演」を話して頂きました。「III東洋大学の今…井上

る活動計画・報告の情報継続性が確保されること」の重要性なども強調しました。

*3 創立20周年特別記念号「埼玉東部支部創立20年の歩み」(写真で綴る)、23年6月12日支部ブログ掲載
 支部創立20周年特別記念号(表紙EEDのご提供)、23年6月29日支部ブログ掲載

【第二部 記念講演】
 第二部の「記念講演」は、第一部の式典に引き続き、矢口悦子東洋大学学長(文学部教授)を講師にお招きし、「東洋大学の今」社会教育に取り組んだ学祖井上円了先生の精神を受け継いでの演題でお願い致しました。講演は、司会の岡部和雄



図-3 創立 20 周年記念講演(2)*4



図-2 創立 20 周年記念講演(1)*4



図-5 創立 20 周年記念講演(4)*4



図-4 創立 20 周年記念講演(3)*4

【特別講演の聴講(中里 繁夫支部長)】
 東洋大学初の女性学長・矢口悦子先生の記念講演「社会教育に取り組んだ学祖井上田了先生の精神を受け継いで」を拝聴しました。今まで、色々な方々の講演で田了先生の話を聞きましたが、私にとって一番話の解り易い内容でした。学長先生には感謝申し上げます。東洋大学の益々の発展を祈念致します。懇親会も久しぶりの校友交流で、楽しいひと時となりました。

【聴講して(黒井登起雄)】
 躍進目覚ましい東洋大学の矢口学長の記念講演は、「田了先生の精神を引き継いで」未来に向けて歩む東洋大学」の話題で、より「活き活きとした」と話「つづき」となり、私など昭和40年代の卒業生にとって「目から鱗」の素晴らしい発展の姿を聴く機会となりました。ありがとうございました。更なる東洋大学の発展を祈念致します。

田了先生の精神……「IV未来に向けて歩む東洋大学」(図1-3、図1-4、図1-5参照)*4)では、最近の目覚ましい教育の変革「夜間部の維持」「生涯学習講座」「リカレント教育」「重点研究や産官学連携」「グローバル教育」など、躍進する新しい東洋大学の姿を聴くことができ、昭和年代の卒業生にとって「目から鱗」の思いで聴く講演の機会となりました。また、最後の「IV未来に向けて歩む東洋大学」では、新しいキャンパス構想(白山・川越キャンパス、朝霞キャンパス、赤羽台キャンパス)や、未来に向けて歩む東洋大学の学生(運動各部の学生たち)とウクライナからの留学生受け入れなど、大学の生き生きと躍動する姿を聴くことができました。

*4 「記念講演」においてご使用のパワーポイント画像を矢口悦子学長から直接PDE画像に変換してご提供して頂き、写真画像に編集して貼り付けいたしました。

図表編集・文責: 副支部長 黒井登起雄 (支部広報担当、昭和46年院修士木)

【第三部 祝賀会(懇親会)】
 第三部の「祝賀会(懇親会)」は、「記念講演」に引き続き、スカイホールを模様替えして、16時20分から西部支部の岡部和雄氏の司会で次の式次に従って会式となりました(写真1-4参照)。

○主催者挨拶: 中里繁夫支部長(埼玉県東部支部)

○来賓祝辞: 大熊廣一前東洋大学常務理事

○乾杯: 長澤政行代議員(埼玉県西部支部)会式の後、参加者の歓談とともに、次のアトラクションが順次行われました*5。

・演舞: 東洋大学応援指導

・シャンソン: 今井杏羽子氏(城東支部)

・曲目(季節(とき)はめぐり、心をつなぐ100円玉)



写真-4 祝賀会(懇親会)参加者(西部支部長澤政行氏による乾杯)



井上円了ホール緞帳前における参加者の記念撮影

二〇周年記念式典企画 白山キャンパスツアー

支部総務部長（本部理事）伊藤 祐二（昭和51年経営法）

埼玉県東西支部創立二〇周年記念式典の一環として白山キャンパスツアーがおこなわれました。白山キャンパスは二十数年かけ全面的に校舎・設備が一新されました。本日（2023.7.1）記念式典に参加されて皆さまは、旧校舎しか知らず一新された校舎・設備を見学する機会が有りませんでしたので、キャンパスツアーを計画いたしました。当日は、雨天にもかかわらず、12名の参加のもとに実行する事が出来ました。道順は、125周年記念館(8号館)を10時に出発し、甬水の森、平和祈念碑、箱根駅伝初優勝の記念碑、学祖井上円了像前、円了記念館、四聖像レリーフ、博物館（円了の常設展）、6号館、6号館地下食堂（数年に亘り学生人気度No.1のカフェテリア方式で1300席の大食堂）、円了ホール（校友会寄贈緞帳、絵柄平山郁夫画伯）、図書館（本学所蔵絵巻物の特別展示）の順に巡りました。円了博物館では、円了関連刊行物、ホールにおいて校友会寄贈緞帳、図書館では秘蔵絵巻物の特別展示などを、大学部局のご協力のもとに特別なツアーが出来ました。一旦解散後に、大学へ来た記念品等を求める方をキャンパスプラザ・4号館（生協）にも案内いたしました。参加された皆様は、どのような感想をお持ちになられたか、伺いたいものです。



・尺八：寺門隆男（淡隆、埼玉県東部支部、平成6年法律）
 曲目：秩父音頭、秋田おぼこ
 アトラクションの進行とともに、多くの東部支部、西部支部の校友会員の皆様が各テーブルに集い、歓談の輪を繰り広げました（写真・5/9参照）。会は、予定の18時に、名雲啓三事務局長（東部支部、昭和51年法律）の中締めのため、柴田正男副支部長（西部支部、昭和46年経営）の閉会の辞とともに閉宴となり、校友会埼玉県東部および西部両支部は、創立30周年に向けて再活動をスタートすることになりました。

*5リーフレット電子版を執筆している黒井登起雄副支部長は、祝賀会（懇親会）会後に所用で中座致しましたので、「創立20周年記念式典」の資料（巻）と、祝賀会写真（東部支部事務局提供）を参考に執筆いたしました（現状把握せず）。



写真-5 祝賀会（懇親会）の参加者(1)

（図表編集・文責：副支部長 黒井登起雄）



写真-6 祝賀会（懇親会）の参加者(2)



写真-7 祝賀会（懇親会）の参加者(3)



写真-8 祝賀会（懇親会）のアトラクション



写真-9 祝賀会（懇親会）のアトラクション(2)

